

# 魔法のプロジェクト 活動報告書

報告者氏名：星野 敬一 所属：森町立砂原中学校 記録日：2023年 2月 27日  
キーワード： 読字・書字の向上 特別支援主担当外からの支援

## 【対象児の情報】

- ・学年 中学校 1年・男子生徒
  - ・障害名
  - ・障害と困難の内容
- ◎知的障がい 自閉症スペクトラム症

## 【活動目的】

- ・当初のねらい
- (ア) 日常生活の中で使える単語が少ないため、各教科において、言葉の意味や内容を、視覚教材や実体験を伴う活動を通して体感できるように支援し、使える語彙を増やす。
- (イ) 書字のトレーニングもしつつ、書字が原因で学習への意欲が低下することを防ぐために、カメラアプリや読み上げアプリの使用も予定している。
- (ウ) 予定管理アプリや、絵と文字で個別のスケジュールを提示することで、見通しを持って生活することができるようにする。
- (エ) 急な予定変更への対応が苦手であると考えられるため、次の行動についての視覚的な支援を行う。具体的にはiPadを使い文字や絵を組み合わせることで、不安感や意欲低下への対処ができるようにする。

## ・実施期間

令和4年6月20日～令和4年12月23日のうち、週1回、1時間を基本に行う。

## ・実施者

- 星野 敬一 (校内特別支援教育コーディネーター)
- 葛西 和佳子 (特別支援学級担任)
- 吉田 恵美 (特別支援学級担任・特別支援教育コーディネーター)
- 松田 秀之 (特別支援学級副担任)
- 伊藤 晃 (特別支援学級副担任)

## ・実施者と対象児の関係

- (星野) 週1回1時間、特別支援学級でのサポートを行い、都度対象生徒や特別支援学級教諭の端末活用サポートやアプリの設定、対象生徒の状況観察をおこなっている。
- (特別支援学級担任等4名) 普段のかかわりの中で、対象生徒に対する指導・支援、成長の見取りを行っている。

【活動内容と対象児の変化】

・対象児の事前の状況（6月20日以前）





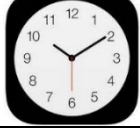
主に特別支援学級で過ごし、体育・音楽・総合的な学習の時間を交流学級へ行き学ぶ。

- ✓長期記憶が苦手で口頭のみでの予定変更は対応しにくい。
- ✓目の前の活動に集中し、語彙の少なさから「疲れた」「困っている」が言い出せない。
- ✓一斉授業で指示を聞き取ることが難しい。
- ✓読字・書字がやや苦手である。

特別支援学級の先生方から以上の4点について、端末・アプリ等での補助ができないか相談を受けた。

・活動の具体的内容

当初のねらい(ア)～(エ)のうち、(ウ)および(エ)については週1回のサポートの範囲外で日常的に指導していくことを確認したため、本実践は(ア)および(イ)の2点に絞って具体的な活動をおこなった。

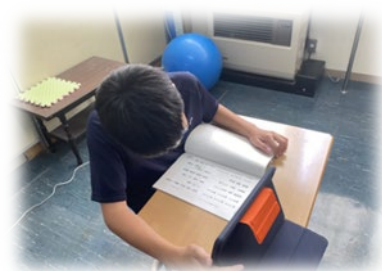
使用アプリ	活用場面	内容
「UDトーク」 	特別支援教室で行われる国語の授業中、書字・読字トレーニングの時間に使用。	① 読字の際に文書⇒読み方の参考にした。 ② 自分が話した言葉を文字に変換して書字の補助に使った。
「クロスワードZERO」 	活用場面は「UDトーク」と同じ。 ⇒9月以降、アプリに使われている語彙や内容が本人のレベルに合わないため使用中止。	語彙を増やすために使用。問題文の中には読めない漢字もあり、教師が代読するなど支援をして取り組んでいた。
「みんなの昔話」 	活用場面は「UDトーク」と同じ。学習目標を達成したご褒美タイムに使用。	動く絵本形式なので、興味をもって取り組むことができた。選択肢を選んで話を組み立てつつ、場面や様子を表す言葉について、語彙を増やす。
「美文字判定」 	活用場面は「UDトーク」と同じ。	書字の向上を目指す。スコアが付くので、生徒同士で競争して取り組むなど、モチベーションアップにつながると考え導入した。
「時計」 ※iPadのデフォルトアプリの「アラーム機能」 	作業学習などの集中時(週に2～3時間ほどある交流学級での活動の中では使用しないこともあった)	作業時の過集中を防ぎ、次の活動へスムーズに移れるために使用している。 ※ 活動の中で自分が「疲れている」という感覚がないため、作業と作業の間のインターバルを確保するために使っている。

・対象児の事後の変化

書字・読字トレーニングおよび語彙の増加を目指す活動では、教師側からの勧めに従ってアプリを利用している。

作業学習では、「自分で指定した時間集中して取り組んでみる」という活動を行うことができています。ただし、大きな音への忌避があるため、iPadをサイレントモードにしたことで、アラームを見逃してしまっていた。実施期間末期にはアラーム機能がなくても、自分で作業を止めて休憩することができた。

※写真は読字トレーニングの際にアプリを使用している場面



【報告者の気づきとエビデンス】

・主観的気づき

アプリを使った支援については、関わりをもった当初に比べ、読字トレーニングにしても、書字トレーニングにしても以下のような改善の傾向が見られた。読字では漢字の読み間違いが減り、書字では字を丁寧に書こうとする様子が見られた。しかし、その成長・改善の様子が「UDトーク」「美文字判定」等のアプリを継続して使用したことによる効果か、本人の成長によるものかは判然としなかった。

・エビデンス(具体的数値など)

✓ 読字トレーニングの結果

教材:いろは歌、雨ニモ負ケズ(宮沢賢治)、落語『寿限無』より「寿限無の名前」

計測月	計測回数	言い間違い(1回の平均)	読み飛ばし(1回の平均)
8月	2	12	4
12月	4	8	3

✓ 書字トレーニング

6月ころ

題名 ハブを水にとかしてみよう。

名前 XXXXXXXXXX

めあて ハブを水にとかしてからとろけるか考えよう。

・ハブは、何からできていますか? ぐるぐるを見て調べてみよう

たんさん水ヲナリワム  
フドクトス

・ハブを水にとかしたとき、どのような変化がおきるとおもいますか?

(予想)  
しゅーとどける

(結果)  
しゅーとどいた。

まとめ  
ハブを水にとかすとニさんイヒ  
たんそが出来ます。

この性質を使って、楽しい実験をします!

3 まとめ

①水の量が増えると、水に(とけやすい)。  
②水の温度が上がると、食塩のとろけやすさは(変わらない)。  
お砂糖のとろけやすさは(とけやすい)。

4 振り返り

さとうはとけやすいけど、おしよとけにくかったでか。

12月ころ

1 たてのがぎ

2: どうぞのおうさま、ひやくじゆうのおう。

3: がっこうのきょうしつにおいてある、チョークでもじがかけるいた。

よのがぎ

1: こうえんにあるゆらゆらゆれるゆうぐ。

4: なかにあんこがはいっているばん。

こたえ

A B C

あんこ

① 火(か)のやうじのよみかたをかきましょう。

② 火(か)のやうじのよみかたをかきましょう。

③ 三日(か)がたつ。

④ 木(こ)をかけてすずむ。

⑤ 月(げ)のよみかたをかきましょう。

⑥ 川(か)をみる。

⑦ 川(か)を下る。

⑧ 山(やま)のよみかたをかきましょう。

⑨ 山(やま)のよみかたをかきましょう。

⑩ 山(やま)のよみかたをかきましょう。

⑪ 山(やま)のよみかたをかきましょう。

⑫ 山(やま)のよみかたをかきましょう。

⑬ 山(やま)のよみかたをかきましょう。

⑭ 山(やま)のよみかたをかきましょう。

⑮ 山(やま)のよみかたをかきましょう。

⑯ 山(やま)のよみかたをかきましょう。

⑰ 山(やま)のよみかたをかきましょう。

⑱ 山(やま)のよみかたをかきましょう。

⑲ 山(やま)のよみかたをかきましょう。

⑳ 山(やま)のよみかたをかきましょう。

㉑ 山(やま)のよみかたをかきましょう。

㉒ 山(やま)のよみかたをかきましょう。

㉓ 山(やま)のよみかたをかきましょう。

㉔ 山(やま)のよみかたをかきましょう。

㉕ 山(やま)のよみかたをかきましょう。

㉖ 山(やま)のよみかたをかきましょう。

㉗ 山(やま)のよみかたをかきましょう。

㉘ 山(やま)のよみかたをかきましょう。

㉙ 山(やま)のよみかたをかきましょう。

㉚ 山(やま)のよみかたをかきましょう。

㉛ 山(やま)のよみかたをかきましょう。

㉜ 山(やま)のよみかたをかきましょう。

㉝ 山(やま)のよみかたをかきましょう。

㉞ 山(やま)のよみかたをかきましょう。

㉟ 山(やま)のよみかたをかきましょう。

㊱ 山(やま)のよみかたをかきましょう。

㊲ 山(やま)のよみかたをかきましょう。

㊳ 山(やま)のよみかたをかきましょう。

㊴ 山(やま)のよみかたをかきましょう。

㊵ 山(やま)のよみかたをかきましょう。

㊶ 山(やま)のよみかたをかきましょう。

㊷ 山(やま)のよみかたをかきましょう。

㊸ 山(やま)のよみかたをかきましょう。

㊹ 山(やま)のよみかたをかきましょう。

㊺ 山(やま)のよみかたをかきましょう。

Very Good!

### ✓ 語彙力の向上について

前ページ「12月ころ」の左写真のように、簡易なクロスワードパズルをどのくらいの速さで解けるか計測した。当初はアプリを使用する予定だったが、生徒本人の知識量と出題レベルが合わず、アプリの使用は中止した。

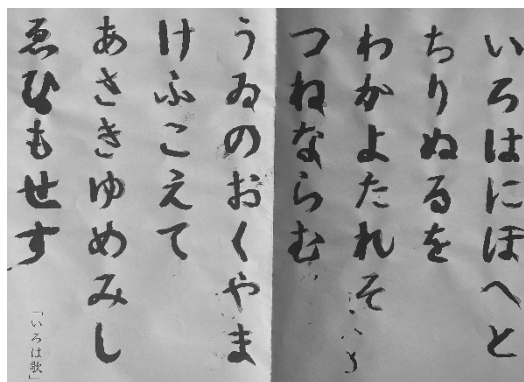
計測月	タイム	備考
10月(計測1回目)	5分	予定時間オーバーのため、教師側でストップをかける
11月(計測10回目)	4分33秒	
12月(最新)	3分27秒	

・その他エピソード(画像などを含めて)

筆ペンを持って書写にも挑戦した。



※氏名の練習をしているため画像は加工しています。



なぞり書きは十分にできることを確認。